

令和8年度基礎学力調査結果の概要について

1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況、及び学習・生活状況について把握・分析し、学校における児童生徒への指導の改善を図る。併せて、教員の指導状況等を把握し、指導改善に役立てる。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

〈調査対象〉

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における指定学年の全児童生徒

〈集計・分析対象〉

調査対象のうち、各学校の指定学年から無作為に抽出した1学級の児童生徒

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 校 数	187校	186校	83校
実施児童生徒数	7,967人	8,265人	8,436人
対 象 教 科	国語・算数	社会・理科・英語	社会・理科
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

(2) 質問調査

○児童生徒

〈調査及び集計・分析対象〉

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における指定学年の全児童生徒

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 児 童 生 徒 数	7,809人	8,178人	8,305人
調 査 の 内 容	学習に対する意識や家庭学習、生活習慣などの状況等に関する内容		

○教員

〈調査及び集計・分析対象〉

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における全教員

区 分	小学校	中学校
実 施 校 数	188校	83校
実 施 教 員 数	3,053人	1,705人
調 査 の 内 容	授業における指導状況等に関する内容	

3 調査の日時

(1) 教科に関する調査

令和8年4月22日(水)

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
1 限	国語(40分)	社会(40分)	社会(45分)
2 限	算数(40分)	理科(40分)	理科(45分)
3 限		英語(30分)	

(2) 質問調査

令和8年5月7日(木)～5月13日(水)の期間で分散実施

4 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査の結果

区 分	小学校 第4学年		小学校 第6学年			中学校 第3学年	
	国語	算数	社会	理科	英語	社会	理科
問題数	25	22	30	25	20	32	32
平均正答数(問)	15.1	13.2	17.8	16.0	17.2	16.9	15.7
平均正答率(%)	60.2	59.8	59.2	64.0	85.8	52.7	48.9
令和7年度比 (理科は令和6年度比)	+6.8	-1.4	+1.9	+6.9	-2.8	-0.5	-4.9

※基礎基本を問う設問は7割程度、活用を問う設問は3割程度

(参考)

〈小学校第4学年 国語〉の結果について

話すこと・聞くことの領域において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて質問することについては、基準に達している。一方、指示する語句の役割について、理解することについては、課題が見られた。

〈中学校第3学年 理科〉の結果について

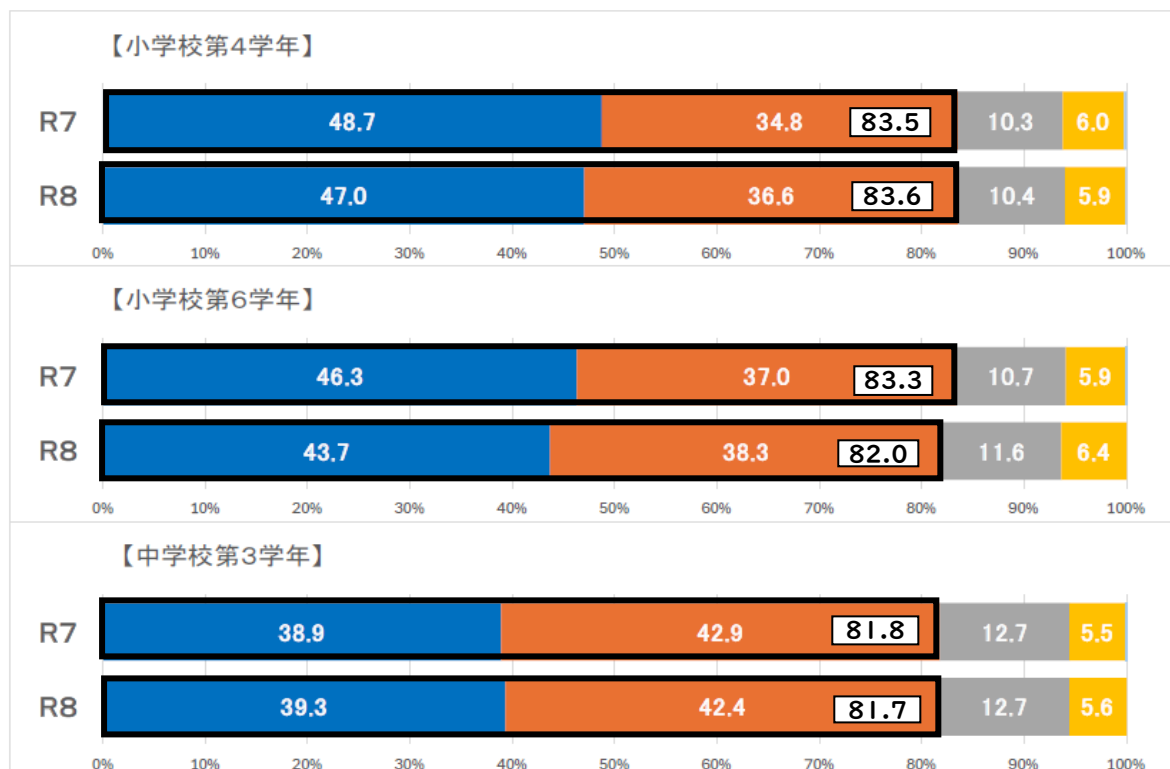
「粒子」を柱とする領域において、物質が水に溶けている様子について理解することにおいては、基準に達している。一方、用語等の基礎的な知識の定着や身の回りの現象を科学的に説明することに課題が見られた。

(2) 質問調査の結果（抜粋）

<自尊意識・規範意識等に関すること（児童生徒）>

項目「自分には、よいところがあると思う」

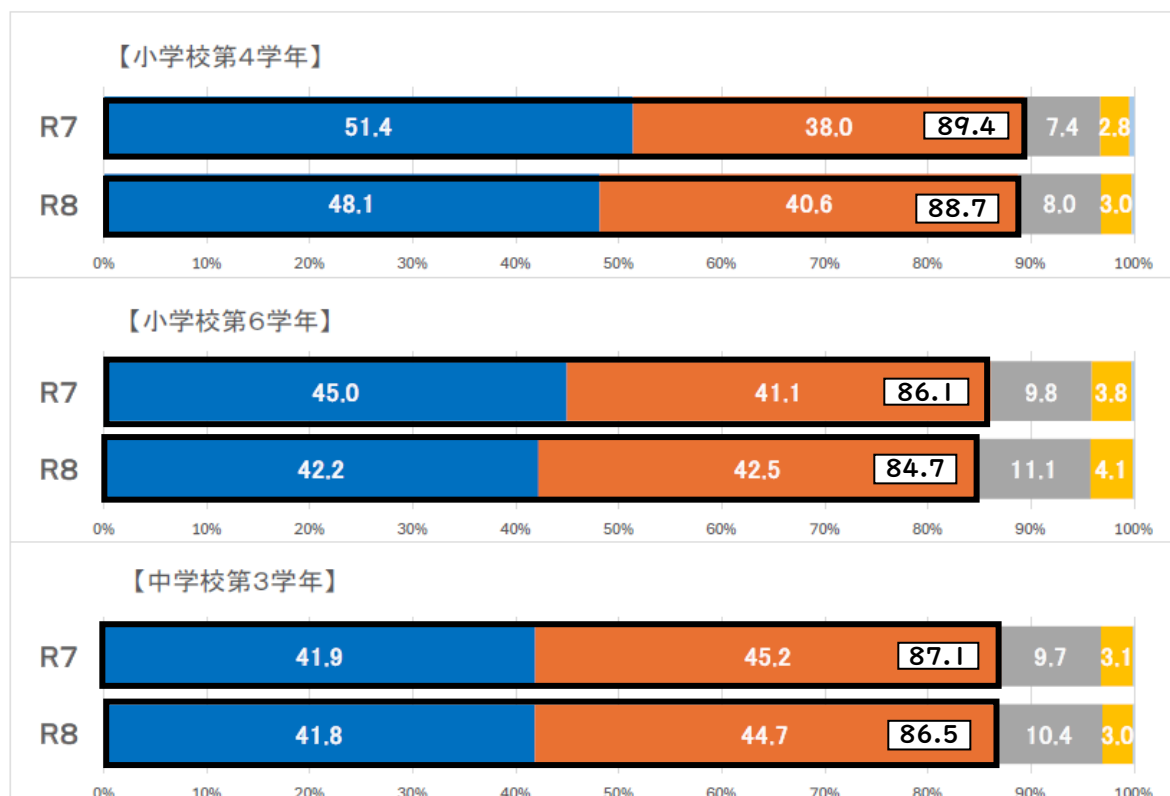
■当てはまる ■どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない ■当てはまらない ■無回答



<学校・学習に関する関心・意欲・態度（児童生徒）>

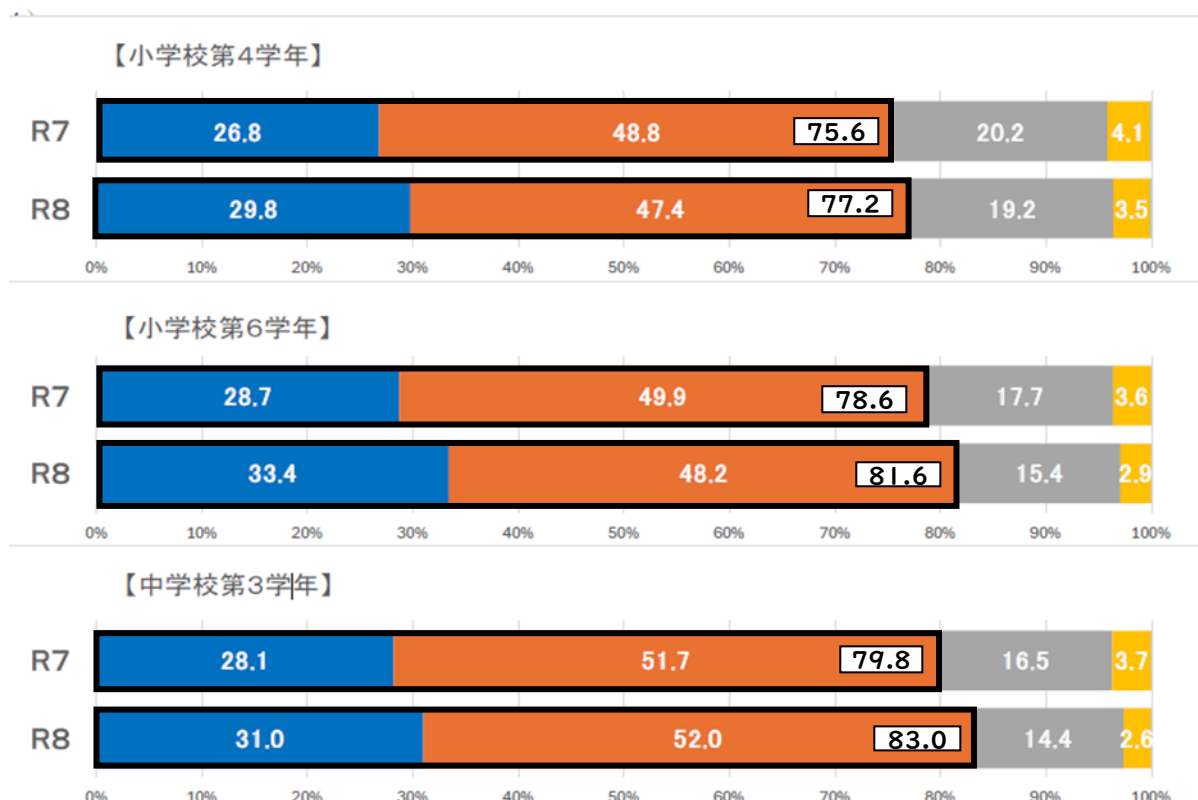
項目「学校は好きだ」

■当てはまる ■どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない ■当てはまらない ■無回答



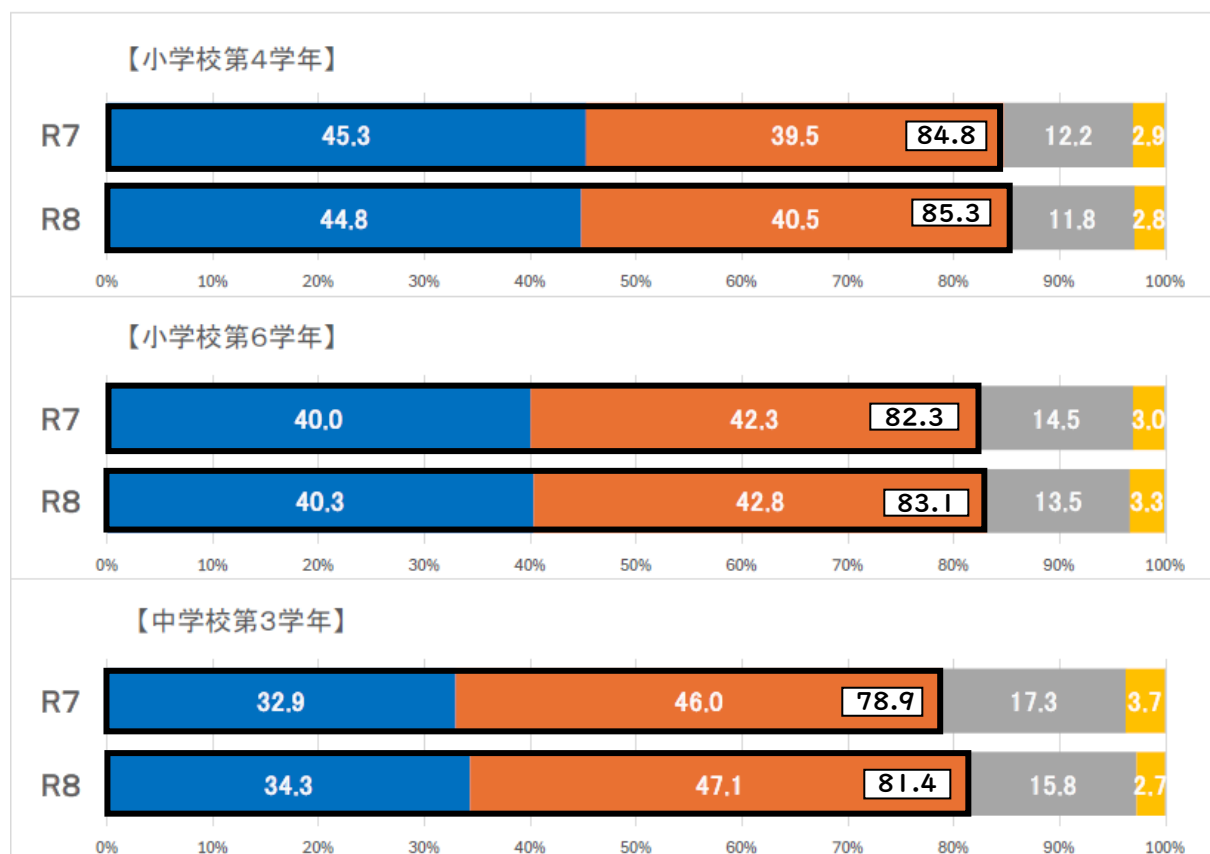
項目「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う」

■当てはまる ■どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない ■当てはまらない ■無回答



項目「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」

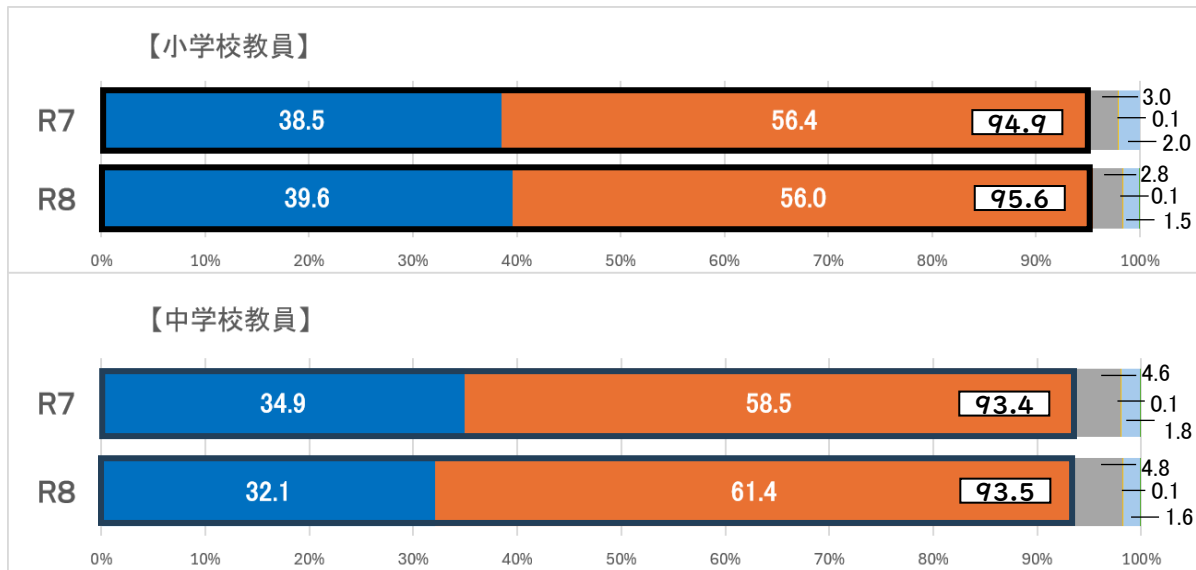
■当てはまる ■どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない ■当てはまらない ■無回答



<教科等に関する指導（教員）>

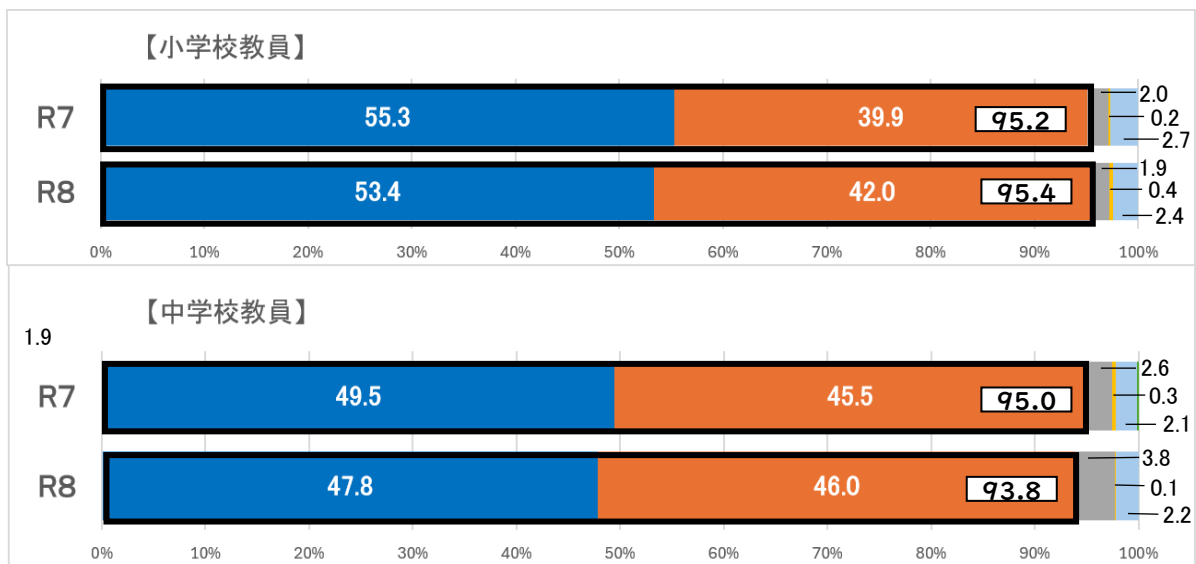
項目「児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしている」

■よくしている ■している ■あまりしていない ■ほとんどしていない ■回答できない ■無回答



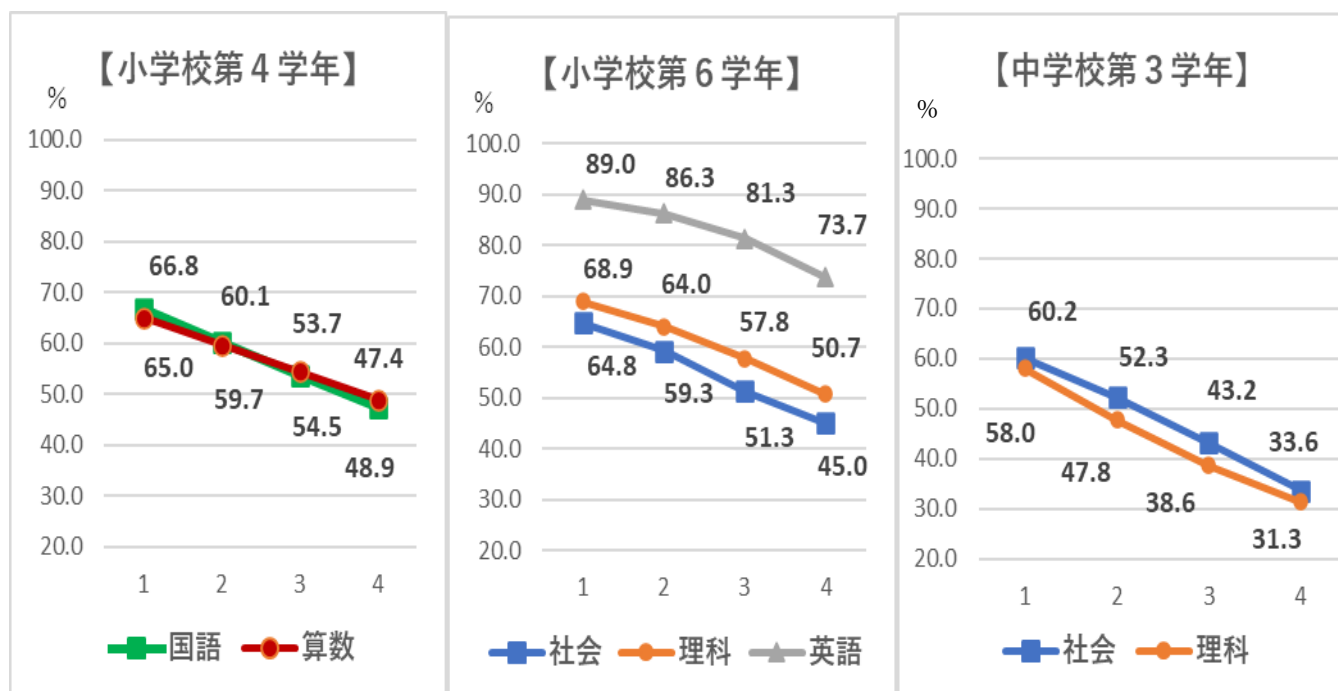
項目「児童生徒の発言の機会や活動時間を確保して、学び合う場を設けている」

■よくしている ■している ■あまりしていない ■ほとんどしていない ■回答できない ■無回答



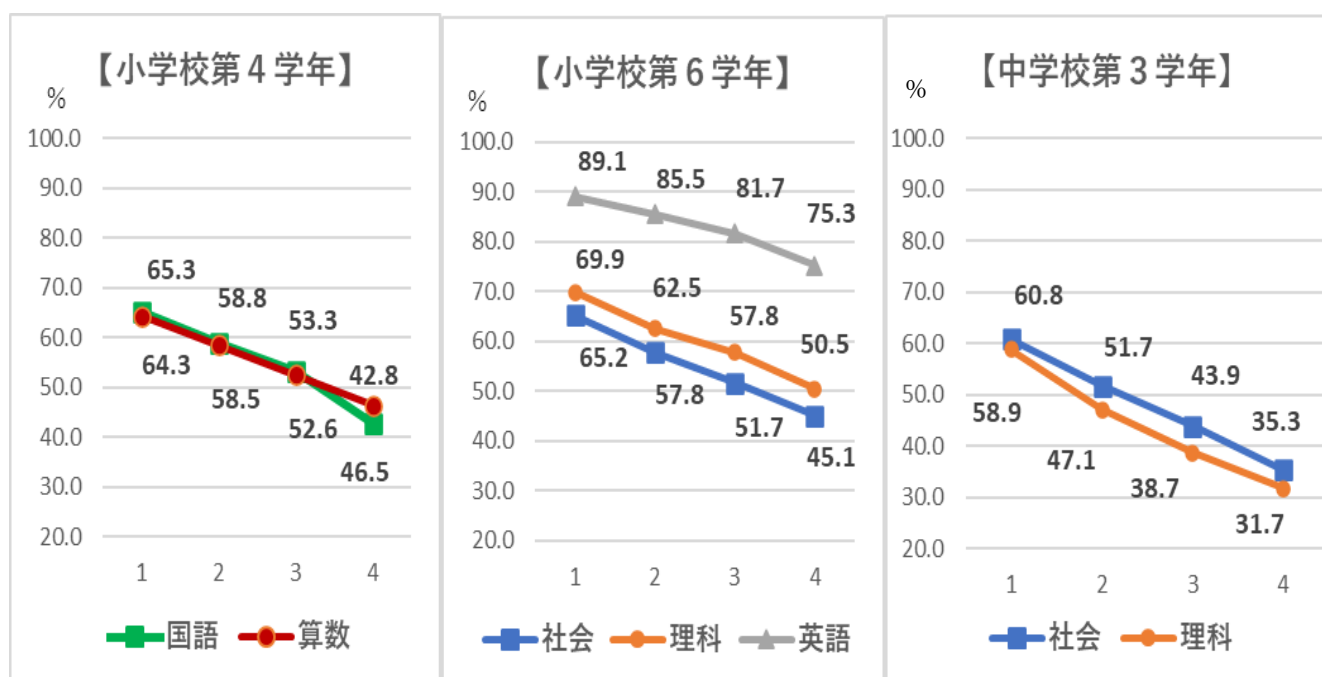
(参考)

項目「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う」の選択肢と各教科の正答率との関係



1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる 3 どちらかといえば当てはまらない 4 当てはまらない

項目「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」の選択肢と各教科の正答率との関係



1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる 3 どちらかといえば当てはまらない 4 当てはまらない